

8月に入り、遺愛生の活躍が戻ってきました！！

(新型コロナ対策をしながら)

道南では4月中旬から3ヶ月以上新型コロナの感染者が公式にはなく、7月に1人出た(帰省された方)のですが、それ以上の拡がりはなく、極めて落ち着いている状況にあります。そのため、7月中旬から徐々に、函館では中高の部活動関係の大会や発表会が開催されるようになってきました。

8月1日(土)には、遺愛アリーナで中学校バドミントンの中体連の代替大会があり、ダブルスで3位入賞しました。

翌日の2日には、新体操部が高3生のための最後の発表会があり、素晴らしい演技を披露してくれました。また夕方には吹奏楽局が市民会館で第30回定期演奏会を行い、156名の局員が、非常にレベルの高い美しい演奏をし、多くの方々が絶賛していました。3年生にとっては思い出に残る最後の演奏会になりました。

8月8日の第53回道南陸上競技選手権大会では、高校女子で100m大会新優勝、走高跳優勝、走り幅跳優勝、三段跳び優勝、100Mハードル2位・3位、400mで3位、中学女子400m2位、高校400mリレーで2位になりました。

また、ソフトテニス中体連代替の中学夏季大会では、ダブルスで見事優勝しました。高校のソフトテニスでは、南北海道総合選手権大会一般女子のダブルスの部で3位になりました。

少しずつですが、感染に気をつけながら色々な競技で大会が催されるようになってきました。遺愛生の活躍も再び注目され、とても嬉しく思います。



新体操発表会



第30回定期演奏会

2020年8月11日(火)